



2026年5月1日

各位

会社名 西日本旅客鉄道株式会社
 代表者名 代表取締役社長 倉坂 昇治
 (コード番号 9021 東証プライム市場)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション課 皆川 真寛

会社名 株式会社りそなホールディングス
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 南 昌宏
 (コード番号 8308 東証プライム市場)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション課 田口 稔

JR西日本とりそなグループによる資本業務提携について

西日本旅客鉄道株式会社(本社：大阪市北区、代表取締役社長：倉坂 昇治、以下「JR西日本」と)、株式会社りそなホールディングス(本社：東京都江東区、取締役兼代表執行役社長兼グループCEO：南 昌宏、以下「りそなHD」)及び株式会社関西みらい銀行(本社：大阪府中央区、代表取締役社長：原藤 省吾、以下「関西みらい銀行」)(以下、総称して「3社」)は本日、JR西日本が関西みらい銀行に出資することを通じ、地域経済の活性化に向けた事業連携を推進することを目的として、資本業務提携契約(以下、「本提携」)を締結しました。

人、まち、社会のつながりを進化させ、
心を動かす。未来を動かす。



金融+で、未来をプラスに。



地域密着の交通ネットワーク

日常・非日常の多様なサービス

リアル・デジタルの顧客接点

本邦最大規模のリテールバンキング

先進的なアプリ・バンキング基盤

決済事業のノウハウ・インフラ

地域経済の活性化に向けた資本業務提携 ～移動・暮らし・金融が“つながり”、地域の“未来をプラスに”～

1

新たな金融体験の創出
「WESTERミライバンク」
(仮称)

2

決済体験の更なる進化

3

まちづくりを起点とした
暮らしの質の向上

1. 本提携の背景と目的

近年、人口動態の変化やデジタル技術の進展を背景に、金融サービスには、従来の枠を超え、より身近で使いやすく、日常生活に溶け込む形で提供されることが求められています。あわせて、地域に根差したインフラやサービスとの連携を通じ、生活全体の価値を高めていく取り組みへの期待が高まっています。

JR 西日本グループとりそなグループ（以下、「両者」）は、関西をはじめとする西日本地域の移動や暮らし、金融をシームレスにつなげ、地域の持続的な発展に貢献する新たなビジネスモデルに挑戦すべく、この度3社での本提携締結に至りました。

本提携では、地域における日々の移動や消費等の生活動線内に BaaS※・決済サービスが自然に組み込まれ、移動・暮らし・金融が一つにつながる、「地域価値循環型 BaaS・決済モデル」の構築を目指します。人々の心が動き活発な行動が繰り返されることで、関西や西日本を起点に地域経済を活性化させ、日本経済の成長に貢献してまいります。

こうした新たなカタチの実現に向け両者は、JR 西日本グループの持つ豊富な顧客接点と生活インフラ、りそなグループの持つ金融に関する幅広い機能・知見を活かし、新たな金融体験の創出、決済体験の更なる進化、沿線における暮らしの質向上に向けた協業を進めてまいります。

※ Banking as a Service を指します。

2. 本提携の内容等

(1) 業務提携の概要

① 新銀行サービス「WESTER ミライバンク（仮称）※」による新たな金融体験の創出

お金をためる・つかうことで関西をはじめとする西日本地域における移動・暮らしがより豊かになる新銀行サービス「WESTER ミライバンク（仮称）」を立ち上げます。

JR 西日本グループが持つ豊富なリアル接点とアセット、りそな HD が持つ優れた UI/UX を創り上げる力、関西みらい銀行が持つ強固な地域ネットワークを連携し、誰もが便利でおトクで楽しいと感じるサービスを通じて、新たな金融体験を提供します。

※JR 西日本が関西みらい銀行を所属銀行とする銀行代理業の許可を受けることを前提に、2027 年度中のサービス開始を目指します。

② 決済体験の更なる進化

りそなグループのデジタル基盤及び JR 西日本グループが提供する決済サービスやポイント基盤等を活用し、決済体験の更なる進化に向けた取り組みを進めます。

「WESTER ミライバンク（仮称）」で提供する金融サービスの利用に加え、口座残高・チャージ残高・ポイント残高や決済履歴の一元管理、最適な手段による決済・送金・チャージ等の各種機能を 1 つのアプリでシームレスに利用できる、「おさいふ WESTER プロジェクト」を推進します。

また両者の事業基盤や移動・生活サービス・金融に関する様々なデータを活用し、共同でのサービス開発やプロモーション等を進めます。日々の移動や買い物でポイントがたまる・つかえるシーンを拡大し、暮らす人や働く人、まちのお店や企業の活発な経済活動を促すことにより、地域がより豊かに、より元気になる未来を目指します。

今後、これらの取り組みを両者で推進するため、両者による合弁会社設立に向けた準備を進めます。

③ まちづくりを起点とした沿線における暮らしの質の向上

JR 西日本グループの持つ豊富な顧客接点や駅ナカ店舗・商業施設等の沿線開発・運営のノウハウと、りそなグループの持つ金融機能・知見を組み合わせ、日々の生活動線内で金融サービスに触れられるシーンの拡大や、住まいと移動をつなぐ新たなサービスの検討・開発を進めます。

まちや地域の持続性向上につながるまちづくりを両者で推進することにより、沿線における豊かな暮らしを提供します。

(2) 資本提携の概要

JR 西日本は、当局の許認可等を前提に関西みらい銀行の株式の 20,000,000 株（発行株式総数の 20%、株式譲渡に先立ち、株式無償割当により関西みらい銀行の発行株式総数を 1 億株とする予定）をりそな HD より取得します（取得総額 900 億円）。これにより、関西みらい銀行は、JR 西日本の持分法適用会社となる見込みです。

関西みらい銀行は、引き続きりそなグループの一員としての位置づけを維持しつつ、JR 西日本との戦略的パートナーシップにより、一層の企業価値向上を目指します。

(3) 各社コメント

西日本旅客鉄道株式会社

本提携は「JR 西日本グループ中期経営計画 2030」で掲げる、生活サービス分野の飛躍的成長に向けた門出となる取り組みです。りそなグループ様との共創と挑戦を積み重ね、人々の“心を動かす”新たな価値創

造の実現を目指してまいります。

株式会社りそなホールディングス

本提携は、りそなグループがこれまで取り組んできた、アライアンス戦略の新たなカタチであるとともに、金融デジタルプラットフォームの発展形でもあります。我々がこれまで強みとしてきた地域・リテール・DXと、JR西日本グループ様の強みを掛け合わせ、関西地域の発展に貢献してまいります。

株式会社関西みらい銀行

本提携は、「関西を元気にする銀行」としての新たな未来への挑戦となる取り組みです。地域とともに歩む金融機関として、人、まち、社会を支えるJR西日本グループ様とともに、関西の可能性を引き出し、お客さまと地域の豊かさと活力を高める社会づくりに貢献してまいります。

3. 当事会社の概要

(1) JR西日本の概要

①	名 称	西日本旅客鉄道株式会社		
②	所 在 地	大阪府大阪市北区芝田二丁目4番24号		
③	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 倉坂 昇治		
④	事 業 内 容	モビリティ業／流通業／不動産業／旅行・地域ソリューション業／その他		
⑤	資 本 金	2,261億円		
⑥	設 立 年 月 日	1987年4月1日		
⑦	大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2025年3月31日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15.18%	
		株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4.67%	
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	2.24%	
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505234	2.11%	
		株式会社三井住友銀行	1.90%	
		株式会社三菱UFJ銀行	1.87%	
		日本生命保険相互会社	1.70%	
		JP MORGAN CHASE BANK 385781	1.39%	
		JR西日本社員持株会	1.31%	
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505301	0.95%	
⑧	当 事 会 社 間 の 関 係 (2026年3月31日現在)	資 本 関 係	JR西日本が保有するりそなHDの株式の数：299,300株 りそなHDが、りそなHDの子会社である株式会社りそな銀行を通じて保有するJR西日本株式の数：4,000,000株	
		人 的 関 係	該当事項なし	
		取 引 関 係	JR西日本とりそな銀行、関西みらい銀行との間には銀行取引があります。	
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項なし	
⑨	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
	連結純資産	1,144,309百万円	1,227,111百万円	1,280,165百万円
	連結総資産	3,735,507百万円	3,780,073百万円	3,752,359百万円
	1株当たり 連結純資産	2,122.56円	2,273.29円	2,458.45円
	連結営業収益	1,395,531百万円	1,635,023百万円	1,707,944百万円
	連結経常利益	73,619百万円	167,382百万円	165,670百万円
	親会社株主に帰属 する当期純利益	88,528百万円	98,761百万円	113,958百万円
	1株当たり 連結当期純利益	181.63円	202.63円	240.08円
	1株当たり配当金	125.0円	142.0円	84.5円

(注) JR西日本は2024年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり連結純資産、1株当たり連結当期純利益を算定しております。

(2) りそな HD の概要

①	名 称	株式会社りそなホールディングス		
②	所 在 地	東京都江東区木場 1 丁目 5 番 65 号 深川ギャザリア W2 棟		
③	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	取締役兼代表執行役社長兼グループ CEO 南 昌宏		
④	事 業 内 容	銀行持株会社		
⑤	資 本 金	505 億円		
⑥	設 立 年 月 日	2001 年 12 月 12 日		
⑦	大 株 主 及 び 持 株 比 率 (2025 年 3 月 31 日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 16.42% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 5.60% JP MORGAN CHASE BANK 385632 4.22% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 3.61% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223 3.58% 第一生命保険株式会社 3.25% 日本生命保険相互会社 2.35% AMUNDI GROUP 1.95% STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234 1.81% JP MORGAN CHASE BANK 385781 1.54%		
⑧	当 事 会 社 間 の 関 係 (2026 年 3 月 31 日現在)	資 本 関 係	りそな HD が、りそな HD の子会社である株式会社りそな銀行を通じて保有する JR 西日本株式の数：4,000,000 株 JR 西日本が保有するりそな HD の株式の数：299,300 株 りそな HD が保有する関西みらい銀行の株式の数：91,359,828 株	
		人 的 関 係	りそな HD と関西みらい銀行との間には、役員の兼任及び出向者派遣等の人的関係があります。	
		取 引 関 係	りそな HD と関西みらい銀行は親会社及び子会社の関係にあり、システムの共同利用等を含む各種取引関係があります。	
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	りそな HD は、関西みらい銀行の親会社に該当します。	
⑨	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2023 年 3 月期	2024 年 3 月期	2025 年 3 月期
	連 結 純 資 産	2,534,052 百万円	2,778,173 百万円	2,752,815 百万円
	連 結 総 資 産	74,812,710 百万円	76,150,887 百万円	77,370,816 百万円
	1 株 当 たり 連 結 純 資 産	1,065.31 円	1,184.76 円	1,188.70 円
	連 結 経 常 収 益	867,974 百万円	941,663 百万円	1,117,491 百万円
	連 結 経 常 利 益	227,690 百万円	222,962 百万円	292,160 百万円
	親会社株主に帰属 する当期純利益	160,400 百万円	158,930 百万円	213,324 百万円
	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	67.49 円	67.78 円	92.40 円
	1 株 当 たり 配 当 金	21.00 円	22.00 円	25.00 円

(注) 本提携に係る株式譲渡に先立ち、関西みらい銀行は、りそな HD に対し、株式無償割当を予定しておりますが、りそな HD が保有する関西みらい銀行の株式数は、当該株式無償割当が行われる前の株式数を記載しております。

(3) 関西みらい銀行の概要

①	名 称	株式会社関西みらい銀行
②	所 在 地	大阪市中央区備後町 2 丁目 2 番 1 号
③	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 原藤 省吾
④	事 業 内 容	銀行業
⑤	資 本 金	38,971 百万円
⑥	設 立 年 月 日	1950 年 11 月 24 日

⑦ 大株主及び 持株比率 (2025年3月31日現在)	りそなHD	100%	
⑧ 当事会社間の関係 (2026年3月31日現在)	資本関係	りそなHDが保有する関西みらい銀行の株式の数：91,359,828株 JR西日本に関し、該当事項なし	
	人的関係	りそなHDと関西みらい銀行との間には、役員の兼任及び出向者派遣等の人的関係があります。	
	取引関係	りそなHDと関西みらい銀行は親会社及び子会社の関係にあり、システムの共同利用等を含む各種取引関係があります。	
	関連当事者への 該当状況	関西みらい銀行は、りそなHDの子会社に該当します。	
⑨ 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
連結純資産	364,894百万円	386,428百万円	388,973百万円
連結総資産	9,508,611百万円	9,065,646百万円	9,291,922百万円
1株当たり 連結純資産	3,993.63円	4,229.08円	4,257.34円
連結経常収益	132,315百万円	132,869百万円	141,780百万円
連結経常利益	24,075百万円	19,894百万円	21,759百万円
親会社株主に帰属 する当期純利益	17,981百万円	16,454百万円	22,209百万円
1株当たり 連結当期純利益	196.81円	180.10円	243.09円
1株当たり配当金	3.15円	55.41円	120.04円

(注) 本提携に係る株式譲渡に先立ち、関西みらい銀行は、りそなHDに対し、株式無償割当を予定しておりますが、りそなHDが保有する関西みらい銀行の株式数は、当該株式無償割当が行われる前の株式数を記載しております。

4. 日程

(1) JR西日本取締役会決議日	2026年4月30日
(2) りそなHD取締役会決議日	2026年5月1日
(3) 契約締結日	2026年5月1日
(4) 株式譲渡実行日	2026年度中(予定)
(5) 新銀行サービス事業開始日	2027年度中(予定)
(6) 合弁会社設立日	2028年度中(予定)

5. 今後の見通し

りそなHDは、JR西日本に対する関西みらい銀行の株式の譲渡により、りそなHDの2027年3月期個別決算において、関係会社株式売却益約400億円を特別利益として計上する予定です。

なお、連結子会社株式にかかる売却益であるため、個別決算で計上される売却益は連結で消去されます。

中長期的に3社の業績向上に資するものと考えておりますが、具体的な影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が今後発生した場合には速やかにお知らせいたします。